

ボランティアセンターだより

鴻巣市社会福祉協議会ボランティアセンター

TEL: 597-2100

第261号

社協 HP は
こちらから↓

鴻巣市箕田 4 2 1 1 - 1 鴻巣市総合福祉センター内

FAX: 597-2102

令和 7 年 3 月発行



い つ で も ・ ど こ で も ・

誰 で も ・ そ し て 楽 し く

桶川市と鴻巣市、ボランティア交流会を行いました！

1月28日(火)、桶川市地域福祉活動センターにて「桶川市・鴻巣市ボランティア交流会」を行いました。

普段は関わる機会が少ない市外のボランティアグループとの情報交換や、気軽な相談の機会となりました！

グループワークでは近い活動グループと組み、情報共有や今後の活動について話し合いました。「ボランティアグループの枠を超えた協力・交流の場を設ける」、「人数減少・高齢化の影響に対応するためにAIを活用した活動が求められる」といった、これからの活動に向けた活発な意見交換が行われました！



【ボランティアセンターより♡】

今回は桶川社協さんよりお声がけをいただき実現した交流会でした。参加された皆さんよりポジティブな意見をたくさんいただき、ボランティアセンターとしても、地域やグループの枠を超えた関わりのおもしろさを実感する機会となりました。

おとな大学ボランティア学科第6期生卒業！

2月13日(木)、おとな大学ボランティア学科第6期生の修了式を行いました。

これまで共に学んできた5名の仲間がそれぞれの選択実習を終え、最後の講座となる東京学芸大学岡田氏による地域デビューに向けた講義を受けました。その後の修了式では修了証が授与されました。ボランティアセンターは、今後もフォローアップ講座や関わりを通じて卒業生を応援し続けます！

【講座の様子】



視覚障がいの当事者の方のお話を聴く(講義)



災害ボランティア体験の土のうづくり(必須実習)



最後の講座のあと、修了証授与🌟

これからも、福祉体験学習をサポート！

ボランティアセンターでは、毎年市内の小・中学校より福祉体験学習の依頼を受け、ボランティアグループや福祉施設等に講師の依頼をしています。

今年度もボランティアグループ、関係機関の皆さんご協力のもと、小・中学校の福祉体験学習の講師調整や体験用具の貸出を行いました。

これからも児童・生徒の皆さんが福祉に触れて興味を持ち、正しく学べるようにサポートします！

〈点字体験学習の様子をご紹介します♪〉

今回の福祉体験学習では、鴻巣点字サークル「円」の皆さんに講師をしていただきました。授業では視覚障がいのある当事者の方の話の聴き、視覚障がいのある方の生活の様子や工夫などをDVDで学びました。また、実際に点字器を使って自分の名前を打ち、当事者の方に読み上げてもらいました。



【児童にふだんの暮らしを伝える視覚障がいのある「円」の会員さん】



【点字の打ち方を学び、点字器を使って自分の名前を打つ児童たち】

◆◆令和7年度ボランティア活動保険受付のお知らせ◆◆

3月10日(月)より、令和7年度ボランティア活動保険の受付を開始しました。

ボランティア活動中のけがや、事故、もしものときに備えられる保険です。

(※加入にはボランティアセンターへの登録が必要となります。)

ボランティア保険に加入して、安心してボランティア活動をしましょう♪

プラン名	基本プラン	天災・地震補償プラン
保険料	350円	500円
補償の対象	地震・噴火・津波に起因する死傷は補償外	地震・噴火・津波に起因する死傷が補償対象

★補償期間 令和7年4月1日～令和8年3月31日まで

(※年度途中から加入した場合、補償期間は加入日の翌日から年度末までとなります。)

この他にも、活動に応じたボランティア保険について詳しく知りたい方は、下記までお気軽にお問い合わせください。

掲載内容やボランティアに関するご相談は、
ボランティアセンターまでお気軽にご相談ください。

鴻巣市社会福祉協議会（ボランティアセンター）

TEL：048-597-2100 FAX：048-597-2102

<http://kouosu-syakyo.or.jp>